公園緑地編

		47m)	1						
編	章	節	条	枝番	エ	種		測定項目	規格値
9 公 園	1 基盤	3 敷 地	2表土保全工	1	表土掘削		法 長 Q	ℓ < 5m	-200 法長の
緑	整	造	保全工					ℓ ≧5m	-4%
地編	備	成 工						深さh	-30
			4 *掘削工	1 2 3	*掘削(=) *掘削(車) *掘削(面)	饮岩)			
			5 *盛土工	1 2 3 4	*盛士(済 *盛土(寿 *盛土(持 *盛土(財	発生土) 采取土)			
			6 * 路床 · 路体盛土工	1 2	*路床(绿*路体盛				
			7法面整形工	2	*法面整	形(盛土			

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m)につき1ヶ所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。施工面積1,600m2につき1ヶ所、面積1,600m2以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。	3	
第1編1-2-3-2掘削工に準ずる。		
Жутишт 2 о виште (стт) ов		
第1編1-2-3-3盛土工に準ずる。		
第1編1-2-4-3路体盛士工, 1-2-4-4路 床盛土工に準ずる。		
第1編1-2-4-5法面整形工(盛土部)に準ずる。		

15-330 15-331

編	章	節	条	枝番	工	種	測定項目	担	格	値
9 1 基盤整備	1 基盤整	3 敷地造成工	* 8 * 路床安定処理工	1	*安定処理		例だ項目	NT.	111	L
			9 *置換	1	*置換					
			10 * サンドマットエ	1	*サント*マット					
			11 *バーチカルドレーン工	1 2 3	*サンド・ドレー: *袋詰め式; ン *^゚ーパード!	サント゛ト゛レー				

	測	定	箇	所	摘	要
第3編3-2-7-2路床安定処理工に準ずる。						
第3編3-2-7-3置換工に準ずる。						
第3編3-2-7-6サンドマット工に準ずる。						
第3編3-2-7-7バーチカルドレーン工に準ずる。						

編	章	節	条	枝番	工 種	測定項目	規格値
9 公園	1 基 盤	5 植 栽	3 透 水	1	開渠排水	基準高 ▽	±30
緑地絙		基工	層工			幅W1、W2	-50
ήνπη						高さ h	-30
						延長L	-200
				2	暗渠排水	幅W 1、W2	-50
						深さh	-30
						延長L	-200
			4 土層改	1 2 3 4	普通耕 深耕 混層耕 心土破砕	幅W	-100
			良工			深さh	-50
			5 土 性	1 2 3	土性改良 中和剤施用除塩 除塩	幅W	-100
			改良工	4	施肥	深さh	-50

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは、1施工箇所につき2ヶ所。	W1 W2	
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。	W1	
1 //G - 1 - 1 1 1 1 1 1 1 1 1	W2	
耕耘タイプ毎につき1箇所。 施工面積1,60m2につき1ヶ所、面積 1,600m2以下のものは1施工箇所に つき2ヶ所。	W	
施肥配合タイプあるいは除塩毎につき 1ヶ所。施工面積1,600m2につき1ヶ 所、面積1,600m2以下のものは1施工 箇所につき2ヶ所。	- W	

編	章	節	条	枝番	工 種		測定項目	規格値							
9 公園緑	公 基 植 園 盤 栽 緑 整 基		6表土盛	1 2 3 4	盛土 (流用表土) 盛土 (発生表土) 盛土 (採取表土) 盛土 (購入表土)		基準高▽	-50							
地編		土工			法	0 <5m	-100								
						長ℓ	0 ≧5m	法長の -2%							
						幅W1、W2	-100								
			7 人 工	2	押さえコンクリート		基準高 ▽	設計値以上							
			工地盤				厚さt	設計値以上							
			エ				幅	-25							
				4	人工地盤排水層		延長L	-200							
							深さh	-30							
				5 6	カルター 防根シート		延長L	-200							
											8	立排水浸透桝		基準高 ▽	±30
							※厚さ t 1~ t 4	-20							
							※幅W1、W2	-30							
							※高さ h	-30							

200 de de 200	VIII who folia	ld:
測 定 基 準 施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m)につき1ヶ所、延長40m (又は50m)以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。施工面積1,600m2につき1ヶ所、面積1,600m2以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。基準高は各法肩で測定。又は、施工面積のほぼ中心と各法肩で測定。	測定箇所	摘要
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。	/// /// +1	
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所所。		
1ヶ所毎 ※は、現場打部分のある場合。	t1 W2 t2	

編	章	節	条	枝番	工	種	測定項目	規	格	値						
9公園緑地編	1 基盤整備	6 * 法面工	3 法 面 ネット エ	1	法面ネット											
		4 * 植生工	1 4 5 6 7 8 9 1 0 1 1	*種生生子艺艺艺术。 *植生種類園園市工生 *植生生生子艺艺术。 ***********************************												
						2 3	*客土吹付 *植生基材	吹付								
			5 * 法 枠	1 4	*現場打法 *吹付枠	枠										
			エ	2 3	*プレキャスト法 金属製法枠	: 枠										
							6 編 栅	1	編柵		高さh	=	±30			
												-	工			
			7 * か	1	*じゃかご											
			Σ́Т	2	*ふとんか											

測 定 基 準	浿	」 定	笛	所	摘	要
第3編3-2-14-4-2法枠工 (プレキャスト法 枠工) に準ずる。						
第3編3-2-14-2植生工(種子散布工) (張芝工)(筋芝工)(市松芝工) (植生シート工)(植生マット工)(植生 筋工)(人工張芝工)(植生穴工) に準ずる。						
第3編3-2-14-2植生工(植生基材吹付工)(客土吹付工)に準ずる。						
第3編3-2-14-4-1法枠工(現場打法枠工)(現場吹付法枠工)に準ずる。						
第3編3-2-14-4-2法枠工(プレキャスト法 枠工)に準ずる。						
1ヶ所/1施工箇所						
第3編3-2-3-27-1じゃかごに準ずる。						
第3編3-2-3-27-2ふとんかごに準ずる。						

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
9 公園緑地編	1 基盤整備	7 *軽量盛土工	2 *軽量盛土工	1 2 3 4 5	*軽量盛土 *コンクリート床版 *基礎コンクリート *壁体 *裏込砕石		
		8 * 擁壁工	4場所打擁壁工(構造物単位 ·*場所	1 2 3 4 5 6 7 8 1 3 1 4 1 5 1 6 1 7 1 8	*小型擁壁 *重な式球壁 *もたて型擁壁 *逆ででである。 *連びでである。 *が、できます。 *連びでは、 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できままする。 *できままする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できままする。 *できまする。 *でする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できます。 *できまする。 *できまする。 *できまする。 *できます。 *できます。 *できます。 *できます。 *できます。 *です。 *です。 *です。 *です。 *です。 *です。 *です。 *で		
			打擁壁	1 0 1 2	公園基礎材公園均しコングリート	幅W	設計値以上
			工			厚さt 1、t2	-30
						延長L	各構造物の規 格値による。
				7	擁壁高さ調整	基準高 ▽	基準値

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
第1編1-2-4-3路体盛土工に準ずる。		
第3編3-2-15-1現場打擁壁工に準ずる。		
第3編3-2-4-1一般事項(砕石基礎工) (均しコンクリート)に準じる。		
施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長 40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。施工面積 1,600m2につき1箇所、面積 1,600m2以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。	W	
1ヶ所/1施工箇所		

15 - 340 15 - 341

				1						
編	章	節	条	枝番		種	測定項目	規	格	値
9公園緑地編	1 基盤整備	8 * 擁壁工	5*プレキャスト擁壁工	1 2 3	*プレキャストL型擁 *プレキャスト逆T型! *側溝付プレキャスト 壁	雍壁				
			6 * 補強土壁工	1 2 3	*補強土壁基礎 *帯鋼補強土壁 一補強土壁 *ジステキスタイル補強 壁					
			7*コンクリートブロックエ	1 2 3 4 5 6 7 8 9	*コンクリートブ・ロック 見 *コンクリートブ・ロック 程 *間知ブ・ロック 現 *平ブ・ロック 張 *連節ブ・ロック 張 *緑化ブ・ロック 植 *ア・ロック 相 *ア・端コンクリート *小口止コンクリート					

測 定 基 準 測 定 箇 所 第3編3-2-15-2プレキャスト擁壁工 に準ずる。 第3編3-2-15-3補強土壁工に準ずる。	摘要	
に準ずる。		
第3編3-2-15-3補強土壁工に準ずる。		
第3編3-2-15-3補強土壁工に準ずる。		
第3編3-2-5-3コンクリートブ・ロック工、第3編 3-2-5-4緑化ブ・ロック工に準ずる。		

編	章	節	条	枝番	エ	種	測定項目	規格値
9 公 園	1 基 盤	8 * 擁	8 石 積	1	崩れ積		基準高 ▽	±100
緑地	整備	壁工	I				法 0 < 3 m 長	-50
編							ℓ $\ell \ge 3m$	-100
							厚さ(石積・張) t l	-50
							厚さ (裏込) t 2	-50
							延長L	-200
				2 3 4 5 6 7 8 9 1 0 1 1 1 2	面玉小こ切間雑細割雑割る でいいい でいい でいい でいい でいい でいい でいい でいい かい か			
				13	石積高さ調整		基準値 ▽	設計値
			9 土 留	1	土留め		基準高 ▽	±50
			囲め工				高さh	-50
							根入れ長	設計値以上
							延長 L	-200

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。	· W	
第3編2-5-5石積(張)工に準ずる。		
1ヶ所/1施工箇所		
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。	祖入礼長 h.2	

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	エ	種	測定項目	規	. 格	値
9公園緑地編	1基盤整備	9公園カルバートエ	4*場所打函渠工(構造物単位)·*場所打函渠工	1 2 3 4 5 6 7 8 9	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *					
			5*プレキャストカルバートエ	1	* 7° レキャストオ	· *ックス				

測 定 基		測	定	箇 所	単粒 :要nm
第8編8-1-9-6場所打る。	函渠工に準ず				
第3編3-2-3-28プレキ ート工に準ずる。	ヤストカルバ				

編	章	節	条	枝番	エ	種		測定項目	規格値
9公園緑地編	1 基盤整備工	10公園施設等撤去·	3 移設 工	1	遊具移設		設置高さH		
		移設		2	小工作物移影	t. Ž			設計値以上
								幅w (D)	-30
							基礎	高さh	-30
								根入れ長	設計値以上
	2 植 栽	3 植 栽 工	10樹木養出	1	防風ネット		高さH		±30
			生工					延長L	-200
				8	養生柵			設置高さH	設計値以上
								根入れ長	設計値以上
								延長L	-200
			11 樹	1	埋込型樹名板	Σ 		設置高さH	設計値以上
			名板工				基	幅w (D)	-30
							礎	高さh	-30

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
第9編9-3-9-3遊具組立設置工に準ずる。	五	
1ヶ所/1基 基礎1基毎	根入れ長	
	W (D)	
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所。延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		
1ヶ所/1施工箇所	根入れ長	
1ヶ所/5基 基礎5基毎		

編	章	節	条	枝番	工 種			規格値		
9 公	2 植	3 植	12 根	1	根囲い保護		設置高さH	設計値以上		
園緑 地	緑保工ル		栽 囲 工 い				幅w (D)	-30		
編	エ			基礎	高さ h	-30				
							根入れ長	設計値以上		
	3 施	3 給	6 散	2	ミスト		延長L	-200		
	設整備	水設備	水施設	3	ト゛リップ゜ハ゜イフ゜		延長L	-200		
	V113	加加工工工				6	散水栓高さ調整		基準高 ▽	設計値
			10 給水	1 3	給水管 埋設シート		深さh	-30		
			管 路 工				延長L	-200		
		4雨水排水設備工	6 * 側溝工	1 3 4 6 7 8 9	* L型側溝 *管(函)渠型側溝 *ブレキャストU型側溝 プレキャスト皿型側溝 *コルケートフリューム *自由勾配側溝 特殊円形側溝					

					十匹	. mm
測 定 基 準	測	定	筃	所	摘	要
1ヶ所/1基						
基礎 1 基毎						
基礎 基世						
1ヶ所/1施工箇所						
1施工箇所毎						
1/64回//1 两						
1ヶ所/1施工箇所						
HERTE IN CHIEF TOE OF ITA						
施工延長40m (測点箇所25mの場合 は50m) につき1ヶ所、延長40m (又		٦				
は50m)以下のものは1施工箇所に				ے		
つき2ヶ所。						
第3編2-3-30集水桝工に準ずる。						
第3 編2-3-29-1 側溝工(プレキャス						
トU型側溝) (L型側溝) (自由 勾配側溝) に準ずる。						
四年90。						
	1					

編	章	節	条	枝番	I	種	測定項目	規格値									
9 公 園	3 施 設	4 雨 水	6 * 側	2	現場打L型側溝		基準高▽	±30									
緑地	緑整排溝					厚さ t	-20										
編	VIII	整備					幅W	-30									
	_	エ					高さ h	-30									
							延長L	-200									
				5	現場打側溝		基準高▽	±30									
						厚さt1、t5	-20										
							幅w	-30									
							高さh 1、h2	-30									
							延長L	-200									
				1 0	公園素掘側溝		基準高 ▽	±30									
																幅W1、W2	-50
							高さh	-30									
							延長L	-200									
				1 2	側溝高さ調整		基準高 ▽	設計値									
			7*管渠工	1 2	公園管渠 *コルケ [*] ートハ [*] イフ [*]												

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
施工延長40m (測点間隔25mの 場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇 所につき2ヶ所。	E +1	
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。	t1 W t2	
1 施工箇所毎	P	
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは、1施工箇所につき2ヶ所。	W1	
1施工箇所毎 1ヶ所/1施工箇所	_ W2	
第3編2-3-29-1側溝工(管渠)、 第3編2-3-29-3暗渠工に準ずる。		

編	章	節	条	枝番	I	種		測定項目	規格値
9公園緑地編	3 施設整備	4 雨水排水整備工	8*集水桝・マンホール工	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	*街渠桝 *集水桝 浸透桝 *ブレキャスト街渠 *ブレキャスト集水 塩化ビニル製桝 *マンホール *プレキャストマンホー 公園マンホール 浸透マンホール	桝			
				11 12	桝高さ調整 マンホール高さ調整	:		基準高 ▽	設計値
			9	1 2	透水コンクリート管 化学繊維管			基準高 ▽	±30
			地下排水					延長L	-200
			工	3	*地下排水				
			10 公園水路工	1 2	*場所打水路 プレキャスト水路				
		6 電	3 照	1	* ハンドホール				
		気設備	明設備	2	ハンドホール高さ調	整		基準高 ▽	設計値
		エ	工	3 4	引込柱 分電盤			設置高さH	設計値以上
								幅w(D)	-30
							基	高さh	-30
							谜	根入れ長	設計値以上

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
第3編3-2-3-30集水桝工に準ずる。		
1ヶ所/1施工箇所		
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。 1ヶ所/1施工箇所		
第3編2-3-29-3暗渠工に準ずる。 第3編2-3-29-2現場打水路工に準ず		
る。		
第8編8-2-12-5-2ケーブル配管工(ハンドホール)に準ずる。		
1ヶ所/1施工箇所		
1ヶ所/1基		
基礎 1 基毎	根入れ長	

編	章	節	条	枝番	工 種		測定項目	規格値
9 公	3 施	6 電	3 照	5	分電盤高さ調整		基準高 ▽	設計値
園 緑 地	設整備	気設備	明設備	6	照明灯基礎		幅W	-30
編	env	工	工			基	高さ h	-30
						礎		
							根入れ長	設計値以上
			4 放	4	スピーカー柱基礎		幅w(D)	-30
			送設備			基	高さh	-30
			工			礎		
							根入れ長	設計値以上
			5 監	3	監視カメラ基礎		幅w (D)	-30
			視 カ メ			基	高さh	-30
			ラ設置工			礎	根入れ長	設計値以上
			8電線管路	1 2 3	電線管電線埋設沙小		深さh	-30
			工				延長L	-200

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
1ヶ所/1施工箇所		
1ヶ所/1施工箇所	## L L L L L L L L L L L L L L L L L L	
基礎 1 基毎	# (D)	
基礎 1 基毎	#(0) # (0) # (1) (1) #	
施工延長40m (測点箇所25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長 40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。	٩	

									規格	各 値	
編	編章		条	枝番	I.	種	測定項目	測気	マの 定値 K)	10個の 測定値 の平均 (X 10)	
								中規模	小規模	中規模	小規模
9 公	3 施	7 園	5 *ア	1	*下層路盤		基準高▽	±40	±40	±50	-
園緑地	設整場	路広備	、スファ				厚さ	-45	-45	-15	-15
編	<i>200</i> 3	整備	ルト舗				幅	-50	-50	_	
		工	装工								
				2	*上層路盤		厚さ	-25	-30	-8	-10
							幅	-50	-50	_	_

測 定 基 準	摘要
基準高は延長40m毎又は、施工面積500m2 毎に1ヶ所の割とし、舗装中心線および端 部で測定。 厚さは各車線200m毎又は、施工面積500m2 毎に1ヶ所を掘り起こして測定。 幅は、延長80m毎又は、施工面積500 ㎡毎に1ヶ所の割に測定。ただし、幅は設計図書の測点によらず延長80m以下の間隔で測定することができる。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2ヶ所を測定。	工事規模の考え方 中規模の工事とは、管理図等を描いた上での 管理が可能な工事をいい、舗装施工面積が 2,000m2以上あるいは使用する基層および表層 用混合物の総使用量が、500 t 以上の場合が該 当する。 小規模工事とは、中規模の工事より規模は小 さいものの、管理結果を施工管理に反映できる 規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続 する場合で、次のいずれかに該当するものをい う。 ①施工面積で2,000m2未満 ②使用する基層及び表層用混合物の総使用量
幅は、延長80m毎又は、施工面積500m2 毎に1ヶ所の割とし、厚さは、各車線200m毎又は、施工面積500m2 毎に1箇所を掘り起こして測定。ただし、幅は設計図書の測点によらず延長80m以下の間隔で測定することができる。なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2ヶ所を測定。	が500t未満 厚さは、個々の測定値が10個に9個以上の割合で規格値を満足しなければならないとともに、10個の測定値の平均値(X10)について満足しなければならない。ただし、厚さのデータ数が10個未満の場合は測定値の平均値は適用しない。

15-358 15-359

									規格	各 値	
編	章	章節条枝番工種		種	測定項目	測気	ップ マの E値 く)	10個の 測定値 の平均 (X 10)			
								中規模	小規模	中規模	小規模
9 公 園	3 施 設	7 園 路	5 * ア	4	*基層		厚さ	-9	-12	-3	-4
緑地	整	広	スファ				幅	-25	-25	_	_
編	, pin										
				6	*表層		厚さ	-7	-9	-2	-3
							幅	-25	-25	-	_
							平坦性	-	-	3mプ゚゚ -タ - (σ)2. 下直請 (足付 (σ)1. 以下	4mm以 式 き)

測 定 基 準	摘 要
幅は、延長80m毎又は、施工面積500m2年に1 ヶ所の割とし、厚さは、施工面積500m2年に1個 の割でコアーを採取して測定。ただし、幅は設計 図書の測点によらず延長80m以下の間隔で測定 することができる。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の 場合は、1施工箇所につき2ヶ所を測定。	工事規模の考え方 中規模の工事とは、管理図等を描いた上での管理が可能な工事をいい、舗装施工面積が 2,000m2以上あるいは使用する基層および表層 用混合物の総使用量が、500 t 以上の場合が該当する。 小規模工事とは、中規模の工事より規模は小さいものの、管理結果を施工管理に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合で、次のいずれかに該当するものをいう。 ①施工面積で2,000m2未満 ②使用する基層及び表層用混合物の総使用量が500t未満 厚さは、個々の測定値が10個に9個以上の
幅は、延長80m毎又は、施工面積500m2年に1ヶ所の割とし、厚さは、施工面積500m2年に1個の割でコアーを採取して測定。ただし、幅は設計図書の測点によらず延長80m以下の間隔で測定することができる。なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2ヶ所を測定。	割合で規格値を満足しなければならないとともに、10個の測定値の平均値(X10)について満足しなければならない。ただし、厚さのデータ数が10個未満の場合は測定値の平均値は適用しない。 コアー採取について橋面舗装等でコアー採取により床版等に損傷を与える恐れのある場合は、他の方法によることが出来る。 園路広場修繕工においては、平坦性の項目を省略することが出来る。

								規 柞	各値			
編	章 節 条 枝番	工 種	測定項目	測:	々の 定値 X)	測算 の ³	固の 定値 平均 10)	測 定 基 準	排			
							中規模	小規模	中規模	小規模		
9 公	3 施	7 園	6 *	1	*下層路盤	基準高▽	±40	±50	_	_	ヶ所の割とし、舗装中心線および端部で測定。	工事規模の考え方 中規模の工事とは、
園緑地	設整備	路整備	排水性			厚さ	-45	-45	-15	-15	1ヶ所を掘り起こして測定。 2,	管理が可能な工事をい ,000m2以上あるいは 用混合物の総使用量だ
編	VHS	工	舗装			幅	-50	-50	_	_	ヶ所の割に測定。ただし、幅は設計図書の測点に 当	当する。 小規模工事とは、中
			エ								なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、 1施工箇所につき2ヶ所を測定。 す	さいものの、管理結果 規模の工事をいい、同 する場合で、次のいす う。
											② が 害 も 満	D施工面積で2,000m2 ②使用する基層及び が500t未満 厚さは、個々の測 割合で規格値を満足 もに、10 個の測定値の 満足しなければならが タ数が 10 個未満の場
				2	*上層路盤	厚さ t	-25	-30	-8	-10	ヶ所の割とし、厚さは、各車線200m毎又は、施	用しない。
						幅	-50	-50	_	_	工面積500m2 毎に1ヶ所を掘り起こして測定。ただし、幅は設計図書の測点によらず延長80m以下の間隔で測定することができる	
											たし、幅は設計図書の側点によらす延長 80m以下の間隔で測定することができる。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1 施工箇所につき2ヶ所を測定。	

測 定 基 準	摘要
基準高は延長 40m毎又は、施工面積 500m2 毎に1ヶ所の割とし、舗装中心線および端部で測定。厚さは各車線 200m毎又は、施工面積 500m2 毎に1ヶ所を掘り起こして測定。幅は、延長 80m毎又は、施工面積 500m2 毎に1ヶ所の割に測定。ただし、幅は設計図書の測点によらず延長 80m以下の間隔で測定することができる。なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2ヶ所を測定。	工事規模の考え方 中規模の工事とは、管理図等を描いた上での管理が可能な工事をいい、舗装施工面積が 2,000m2以上あるいは使用する基層および表層 用混合物の総使用量が、500 t 以上の場合が該当する。 小規模工事とは、中規模の工事より規模は小さいものの、管理結果を施工管理に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合で、次のいずれかに該当するものをいう。 ①施工面積で2,000m2未満 ②使用する基層及び表層用混合物の総使用量が500t未満 厚さは、個々の測定値が10個に9個以上の割合で規格値を満足しなければならないとともに、10個の測定値の平均値(X10)について満足しなければならない。ただし、厚さのデータ数が10個未満の場合は測定値の平均値は適
幅は、延長80m毎又は、施工面積500m2年に1ヶ所の割とし、厚さは、各車線200m毎又は、施工面積500m2年に1ヶ所を掘り起こして測定。ただし、幅は設計図書の測点によらず延長80m以下の間隔で測定することができる。なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2ヶ所を測定。	用しない。

									規	各値		
編章	節	条	枝番	エ	種	測定項目	個々の 測定項目 測定値 (X)		10個の 測定値 の平均 (X 10)		測 定 基 ﴿	
								中規模	小規模	中規模	小規模	
9 公	3 施	7 園	6 *	3	*基層		厚さ	-9	-12	-3	-4	幅は、延長80m毎又は、施工面積50mの割とし、厚さは、施工面積50mの割とし、厚さは、施工面積50mの割とし、厚さは、施工面積50mの割に
國表也扁	設整備	路広場整備	排水性舗装				幅	-25	-25	_	_	の割でコアーを採取して測定。たた 図書の測点によらず延長 80m以下 することができる。 なお、延長、施工面積が上述の 場合は、1施工箇所につき2ヶ原
				5 *表層	厚さ	_7	-9	-2	-3	幅は、延長 80m毎又は、施工面積 50 かの割とし、厚さは、施工面積 50 ながし		
							幅	-25	-25	_	_	の割でコアーを採取して測定。たた 図書の測点によらず延長 80m以下
						平坦性	-	_	3mプ -タ- (σ)2. 下直訪 (足付 (σ)1. 以下	4mm以 記式 けき)	することができる。 なお、延長、施工面積が上述の 場合は、1施工箇所につき2ヶ月	

測 定 基 準	摘 要
幅は、延長80m毎又は、施工面積500m2年に1ヶ所の割とし、厚さは、施工面積500m2年に1個の割でコアーを採取して測定。ただし、幅は設計図書の測点によらず延長80m以下の間隔で測定することができる。なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2ヶ所を測定。 「幅は、延長80m毎又は、施工面積500m2年に1個の割でコアーを採取して測定。ただし、幅は設計図書の測点によらず延長80m以下の間隔で測定することができる。なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2ヶ所を測定。	工事規模の考え方 中規模の工事とは、管理図等を描いた上での管理が可能な工事をいい、舗装施工面積が 2,000m2以上あるいは使用する基層および表層 用混合物の総使用量が、500 t 以上の場合が該 当する。 小規模工事とは、中規模の工事より規模は小さいものの、管理結果を施工管理に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合で、次のいずれかに該当するものをいう。 ①施工面積で2,000m2未満 ②使用する基層及び表層用混合物の総使用量が500t未満 厚さは、個々の測定値が10個に9個以上の割合で規格値を満足しなければならないとともに、10個の測定値の平均値(X10)について満足しなければならない。ただし、厚さのデータ数が10個未満の場合は測定値の平均値は適用しない。 コアー採取について 橋面舗装等でコアー採取により床版等に損傷を与える恐れのある場合は、他の方法によることが出来る。

									規・	各 値	
編	章	節	条	枝番	I	種	測	定項目	個々の 測定値 (X)	10個の 測定値 の平均 (X 10)	
9 公	3 施	7 園	7 透	2	*路盤		基注	售高 ▽	±50	_	
園緑地編	設整備	路広場整備	水性舗装工					厚	t < 150	-30	-10
		工				さ	t ≧ 150	-45	-15		
							幅		-100	_	
				3	*表層		厚さ		- 9	-3	
							幅		-25	_	

測 定 基 準	測定ヶ所	摘要
基準高は延長40m毎又は、施工面積500m2毎に1ヶ所の割で測定厚さは延長200m毎又は、施工面積500m2毎に1ヶ所を掘り起こして測定。幅は、延長80m毎又は、施工面積500m2毎に1ヶ所の割に測定。ただし、幅は設計図書の測点によらず延長80m以下の間隔で測定することができる。なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2ヶ所を測定。ただし、幅は設計図書の測点によらず延長80m以下の間隔で測定。ただし、幅は設計図書の測点によらず延長80m以下の間隔で測定することができる。なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2ヶ所を測定。※歩道舗装に適用する。		工事規模の考え方 中規模とは、1層あたりの施工面積が2,000m2以上とする。 小規模とは、表層及び基層の加熱アスファルト混合物の総使用量が500 t 未満あるいは施工面積が2,000 m2未満。 厚さは、個々の測定値が10個に9個以上の割合で規格値を満足しなければならない。ただし、10個の平均値(X10)についただし、厚場合は測定値の平均値は30円で消足しなければならない。ただし、厚場合は測定値の平均値は30円で14年で14年で14年で14年で14年で14年で15年により床版等に損傷をした。

										規	格 値
編	章	節	条	枝番	個々 測定 工 種 測定項目 (X		測定項目		定値		
										中規模 以上	小規模 以下
9 公 園	3 施 設	7 園 路	8アスフ	1 2	公園アスファル 公園アスファル ー舗装			基剂	準高 ▽	<u>+</u>	50
緑地編	整備	広場整	ノアルト系	3 4	透水性アスフル		路	厚	t < 150	_	-30
מוזקו		備工	系 舗装工			温 工	盤 +	t ≧ 150	_	-45	
			Ĩ						幅	_	100
							表層	厚さ		-10	
							工		幅	_	- 25

測 定 基 準	測定ヶ所	
基準高は延長40m毎又は、施工面積500m2年に1ヶ所の割で測定。厚さは各車線200m毎又は、施工面積500m2年に1ヶ所を掘り起こして測定。幅は、延長80m毎又は、施工面積500m2年に1ヶ所の割に測定。なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2ヶ所を測定。 幅は、延長80m毎又は、施工面積500m2年に1ヶ所の割とし、厚さは、各車線200m毎又は、施工面積500m2年に1ヶ所を掘り起こして測定。なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2ヶ所を測定。		工事規模の不事とは、管理図等え方中規模の工事とはでのの記録を描いた上でのの論装施工面積が2,000m2以上あるいは使用する経使用する経使用する経使用量が可能を指導を指導を対した。 「規模である。の場合がある。の規模工事とは、中規特を関係を表して、のの場合がある。の規模工事とは、中規特を関係を表して、のののののでは、ののののののでは、ののののののでは、のののののののののののの

15-368 15-369

編	章	節	条	枝番	工 種	測定項目	規格値
9 公園緑地編	3 施設整備	7 園路広備場整備工	16 園路縁石工	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 0	コンクリート縁石 現場打線石 駒止めブロック 舗装止め 擬石縁石 レンガ 縁石 木縁石 見切材(仕切材) 石材縁石 縁石高さ調整		
			17 * 区画線工	1 2 3 4	*溶融式区画線 *^* (小)式区画線 *区画線消去 *区画線消去 (W J日当施工量未 満)		
			18 階段 工	1 2 3 4 5	コンクリート階段 コンクリートブ・ロック階段 丸太階段 東大階段 石材階段		
				6	階段高さ調整	基準高 ▽	設計値

測 定 基 準	測	定	箇	所	摘	要
第3編2-3-5縁石工(縁石・アス カーブ)に準ずる。						
第3編3-2-3-9区画線工に準ずる。						
第3編3-2-3-22階段工に準ずる。						
1ヶ所/1 施工箇所						

編	章	節	条	枝番	I	種	測定項目	規格値			
9 公 園	3 施 設	7 園 路	19 公 園	1 4 6	公園橋橋台 石橋橋台 木橋橋台		基準高▽	±20			
緑地	整備	広場	橋工	Ì		厚さt	-20				
編		整備工					天端幅W 1 (橋軸方向)	-10			
							天端幅W 2 (橋軸方向)	-10			
							敷幅W 3 (橋軸方向)	-50			
							高さh 1	-50			
							胸壁の高さh2	-30			
								天端長 ℓ1	-50		
							敷長ℓ2	-50			
					胸壁間距離 ℓ	±30					
							支点長及び 中心線の変化	±50			
						2 公園橋設置 3 八ッ橋 5 石橋設置				基準高▽	±30
				7 8	木橋設置 浮き桟橋		高さh	±30			
							幅W	-30			
								延長L	-30		
							根入れ長	設計値以上			

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
橋軸方向の断面寸法は中央及び 両端部、その他は図面の寸法表示ヶ所 で測定		
1ヶ所/1施工箇所	L 	

編	章	節	条	枝番	エ	種		測定項目	規格値
9 公	3 施	7 園	20 デ	1 2	デッキ基礎 デッキ設置			基準高 ▽	±30
園緑	設整	路広	ツキ				#	幅w (D)	-30
地編	備工	場整	エ				基礎	高さh	-30
		備 工						根入れ長	設計値以上
								延長L	-30
			23 植樹ブロックエ	1	*植樹ブロック				
		8修	5袖	1 2	袖垣 垣根			高さh	±30
		景施設整備工	垣・垣根工					延長L	-200
			7 ト	1 2	トレリス 緑化フェンス			設置高さH	設計値以上
			レリ				#	幅w (D)	-30
			ス エ				基礎	高さh	-30
							떋	根入れ長	設計値以上
								延長L	-200

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
1基毎	上 マ 根入れ長 W(D)	
第3編2-3-5縁石工(縁石・アスカーブ)に準ずる。		
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所。延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。	上 根入れ長 W(D)	
1ヶ所/1基 基礎1基毎 1ヶ所/1施工箇所	T	
- / // // - / // Eu EE ///	エ - - - - - - - - - -	

編	章	節	条	枝番	エ	種		測定項目	規格値						
9 公園	3 施設:	8 修 景:	8 モ ニ	1 2	モニュメント記念碑			設置高さH	設計値以上						
緑地編	整備	施設整	ュメン、						幅w (D)	-30					
	備工		トエ				基礎	高さh	-30						
								根入れ長	設計値以上						
								延長L	-200						
			9 小	1	1 流れ 基準高 ▽0、▽1	±30									
		規模水景					厚さt1、t2	-20							
			施設	施設	施 設	施 設					幅W	-30			
			エ					高さh1、h2	-30						
								延長L	-200						
											2	滝		基準高▽	
							厚さ t 幅W		-20						
									-30						
								高さh	-30						

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
1ヶ所/1基 基礎1基毎 1ヶ所/1施工箇所 1ヶ所/1 施工箇所 1ヶ所/1 施工	(D)	
1ヶ所/1施工箇所 ※標準図を持っている、又は単一断面 の場合に適用する。	v₁ vi vii vii vii vii vii vii vii vii vi	
1ヶ所/1施工箇所 ※標準図を持っている、又は単一断面の場合に適用する。	**************************************	

編	章	節	条	枝番	エ	種	測定項目	規格値
9 公 国	3 施	8 修 8	9 小	3	池		基準高 ▽0、▽1	±30
園 緑 地	設整備	景施設	規模水				厚さt1~t4	-20
編	エ	整備工	景施設				幅W1、W2	-30
		4	工				高さh1、h2	-30
				4	州浜		厚さ t	-20
							幅W	-30
							面積A	設計値以上
				5	壁泉		基準高 ▽0~▽2	±30
							厚さt1~t4	-20
							幅W	-30
							高さh1~h4	-30
							長さL1、L2	-30

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
1ヶ所/1施工箇所 ※標準図を持っている、又は単 一断面の場合に適用する。	t1 W1 t2	
	₩ t	
1ヶ所/1施工箇所 ※標準図を持っている、又は単一断面 の場合に適用する。	W	
1ヶ所/1施工箇所 ※標準図を持っている、又は単一断面の場合に適用する。	t3	

編	章	節	条	枝番	工	種		測定項目	規格値		
9 公	3 施	8 修	9 小	6	カスケート゛		基	準高 ▽0~▽n	±30		
最級地	設整備	景施設	模規水				,	厚さt1、t2	-20		
編	VIII)	整備	景施					幅W	-30		
		工	設工					高さh1~hn	-30		
								長さL	-30		
								段数	±0段		
				7	7 カナール		基	準高 ▽0、▽1	±30		
							,	厚さt1、t2	-20		
										幅W	-30
								延長L	-200		
		9 遊	3 遊具	1	ブランコ		設	置高さH1、H2	±30		
		戯施設	施 組		幅W	-30					
		整備工	設置工				基礎	高さh	-30		
		工	エ				R/C	根入れ長	設計値以上		

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
1ヶ所/1施工箇所 ※標準図を持っている、又は単一断面 の場合に適用する。	マロ	
1ヶ所/1施工箇所 ※標準図を持っている、又は単一断面 の場合に適用する。	t1	
「基礎1基毎 ※施工に当たっては安全性に留意しなければならない。	日 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	

編	章	節	条	枝番	エ	種		測定項目	規格値	
9 公	3 施	9 遊	3 遊	2	シ゛ャンク゛ルシ゛ム			設置高さH	±30	
園緑 地	設整備	戯施設	具 組 立				基	幅W	-30	
編		工	設置				礎	高さh	-30	
			エ					根入れ長	設計値以上	
				3	滑台		設	置高さH1、H2	±30	
								幅W1、W2	-30	
							基礎	高さ h1、h2	-30	
								根入れ長	設計値以上	
				4	シーソー		設	置高さH1、H2	±30	
								幅W	-30	
							基	高さh	-30	
								礎	根入れ長	設計値以上
				5	鉄棒		設	置高さH1、H2	±30	
							++-	幅W	-30	
							基礎	高さh	-30	
							1UZE	根入れ長	設計値以上	

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
1ヶ所/1基 基礎1基毎 ※施工に当たっては安全性に留意しなければならない。	- W _	
1ヶ所/1基 基礎1基毎 ※施工に当たっては安全性に留意しなければならない。		
1ヶ所/1基 基礎1基毎 ※施工に当たっては安全性に留意しなければならない。	F = 2	
「上海 上海 上海 上海 上海 上海 上海 上海	M: H	

編	章	節	条	枝番	エ	種		測定項目	規格値		
9 公	3 施	9 遊	3 遊	6	ラタ゛ー			設置高さH	±30		
園緑地編	設整備整	戯施設工	具組立設					幅W	-30		
	備		置工				基礎	高さh	-30		
								根入れ長	設計値以上		
				7	はん登棒			設置高さH	±30		
								幅 W1、W2	-30		
								基礎	高さ h1、h2	-30	
							,,,	根入れ長	設計値以上		
				8	スプリング遊具			設置高さ H1、H2	±30		
							基	幅W	-30		
							礎	高さh	-30		
								根入れ長	設計値以上		
						9	複合遊具		設置	置高さ H1~Hn	±30
					幅W	-30					
							基礎	高さh	-30		
							1VE	根入れ長	設計値以上		

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
1ヶ所/1基 基礎1基毎 ※施工に当たっては安全性に留意しなければならない。	H 4	
1ヶ所/1基 基礎1基毎 ※施工に当たっては安全性に留意しなければならない。	Zi	
1ヶ所/1基 基礎1基毎 ※施工に当たっては安全性に留意しなければならない。		
1ヶ所/1基 基礎1基毎 ※施工に当たっては安全性に留意しなければならない。	H ₂ H ₃	

編	章	節	条	枝番	工	種		測定項目	規 格 値								
9 公	3 施	9 遊	3 遊	1 0	アスレチック遊具		設	置高さH1、H2	±30								
園緑	設整	戯設	具組				基	幅W	-30								
地編	備	整備	立設				碰	高さh	-30								
		施工	置工				1172	根入れ長	設計値以上								
				1 1	健康遊具施設		設	置高さH1、H2	±30								
							基	幅W	-30								
							磁	高さh	-30								
							H/E	根入れ長	設計値以上								
			4 小	1	砂場			基準高▽	±30								
			規模現場打遊具工	模現場打	模現場打	模現場打	模現場打	模現場打	模	模	模					厚さ t 1~ t 4	-20
													幅W1、W2	-30			
								高さh1、h2	-30								
				2	現場打遊具			厚さ t	-20								
								幅W1、W2	-30								
								高さh1~h4	-30								
								長さL	-30								

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
1ヶ所/1基 基礎1基毎 ※施工に当たっては安全性に留意しなければならない。	H 22	
1ヶ所/1基 基礎1基毎 ※監督員との協議による。 ※施工に当たっては安全性に留意しなければならない。	Z	
1ヶ所/1施工箇所 ※標準図を持っている、又は単一断面 の場合に適用する。 ※施工に当たっては安全性に留意し なければならない。	ti Wi t2	
1ヶ所/1施工箇所 ※標準図を持っている、又は単一断面の場合に適用する。 ※施工に当たっては安全性に留意しなければならない。	ES THE STATE OF TH	

編	章	節	条	枝番	工	種		測定項目	規格値				
9 公	3 施	9 遊	4 小	3	徒渉池		基	準高 ▽0、▽1	±30				
園緑	設 戯 施	模規				厚さt1~t4		-20					
地編	備	設 工	遊具					幅W1、W2	-30				
			工					高さh1、h2	-30				
	3 施	10 サ	3 時	1	時計台			設置高さH	設計値以上				
	設整	 ビ	計台					幅w (D)	-30				
	備	ス施	エ				基礎	高さh	-30				
		設整										根入れ長	設計値以上
		備工	4 水	1	水飲み場		設	置高さH1~H3	±30				
			飲み場工	み 場	み 場					幅w (D)	-30		
							基礎	高さh	-30				
								根入れ長	設計値以上				
			6 ~	1 2	ベンチ 縁台		設	置高さH1~H3	±30				
			ンチ・コ	3 4	テーフ゛ル スツール			幅W1、W2	-30				
			テーブ	5	野外卓		基礎	高さh1、h2	-30				
			ルエ					根入れ長	設計値以上				

	T	
測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
1ヶ所/1施工箇所 ※標準図を持っている、又は単一断面 の場合に適用する。	TI WI t2 W t E ST VI VO MED	
1ヶ所/1基 基礎1基毎	W (D)	
1ヶ所∕1基 基礎1基毎	₹ ₩(D)	
1ヶ所∕1基 基礎 1 基毎	H H H H H H H H H H H H H H H H H H H	

編	章	節	条	枝番	エ	種		測定項目	規格値
9 公	3 施	10 サ	8 炊	1	炊事場			基準高 ▽	±30
園 緑 地	設整備	ービス	事場					厚さ t 1、 t 2	-20
編	工	施設					幅W1、W2	-30	
		整備工						高さH1~H3	-30
								長さL	-30
		11 管	3 IJ	1	りサイクル施設	基礎	基準高 ▽		±30
		理施設	サイク				基礎	幅w (D)	-30
		整備	クル施					高さh	-30
		工	設工					根入れ長	設計値以上
			5)	1 2	くず入れ 吸殻入れ			設置高さH	設計値以上
			み施設					幅w (D)	-30
			エ				基礎	高さh	-30
						根入れ長	設計値以上		

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
1ヶ所/1施工箇所	W1 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12	
1ヶ所/1基 基礎 1 基毎	(M(D))	
1ヶ所/1基 基礎 1 基毎	((O) W(O) 4 M(O) 4 M(

編	章	節	条	枝番	工 種		測定項目	規格値
9 公	3 施	11 管	6 井	2	手押ポンプ		設置高さH	設計値以上
園緑	設整	理施	戸				幅w (D)	-30
地編	備工	設整				基	高さh	-30
		備工				礎	根入れ長	設計値以上
			7 門 〒	1 2	門柱		設置高さH	設計値以上
			雇 工	3	門扉	基	幅w (D)	-30
						礎	高さh	-30
							根入れ長	設計値以上
			8 栅 工	1 2 3	フェンス 柵 手すり	冊 設置高さH		設計値以上
				4	*転落(横断)防止 栅	基	幅w (D)	-30
				5 6	*カ゛ート゛レール *カ゛ートケーフ゛ル	磁	高さh	-30
				7	*カ゛ード パ イプ	10年	根入れ長	設計値以上
								-200
			9 車	1 2	車止め * 車止めポスト車椅		設置高さH	設計値以上
			止 め エ	3	子ゲート	基	幅w (D)	-30
						礎	高さh	-30
							根入れ長	設計値以上

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
1ヶ所/1基 基礎1基毎	横入れ人横	
1ヶ所∕1基 基礎1基毎	(D) W (D) T (D)	
施工延長40m (測点間隔 25mの場合は50m) につき1ヶ所。延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。	上	
1ヶ所 ∕ 1 基 基礎 1 基毎	(G) M 相 入 九 表	

編	章	節	条	枝番	エ	種		測定項目	規 格 値
9 公	3施	12 建	3 四	1	四阿基礎			基準高▽	±30
園 緑 地	設整備	築施設	阿 工					幅w(D)	-30
編		置設					基	高さh	-30
		組 立 工					礎	根入れ長	設計値以上

測 定 基 準	測	定	筃	所	摘	要
1ヶ所/1施工箇所						
基礎1基毎						
	ح ا					
				根入北長		
	W(D)			嵌		

									規材	各値	
編	章	節	条	枝番	I	種	測定項目	個 A 測 知 (∑	官値	10個の 測定値 の平均 (X10)	
								中規模	小規模	中規模	小規模
9 公 国	4 グラ	3 グラウンド	4 グラ	1	*下層路盤		基準高▽	±40	±50	_	_
園 緑 地	4 グラウンド	ウンド	グラウンド				厚さ	-45	-45	-15	-15
編	· 7	· = =	· 기				幅W	-50	-50	_	_
	ト整備	卜舗装工	ト用舗装工								
			<u></u>								
				2 3	*上層路盤 中層		厚さ	-25	-30	-8	-10
							幅W	-50	-50	_	_

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
基準高は延長 40m毎又は、施工面積500m2 毎に1ヶ所の割とし、舗装中心線および端部で測定。 厚さは各車線200m毎又は、施工面積500m2毎に1ヶ所を掘り起こして測定。 幅は、延長80m毎又は、施工面積500m2毎に1ヶ所の割に測定。なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2ヶ所を測定。		工事規模の考え方 中規模の工事とは、管理 図等を描いた上での管理 が可能な工事をいい、舗装 施工面積が2,000m2以上あ るいは使用する基層およ び表層用混合物の総使用 量が、500 t 以上の場合が 該当する。 小規模工事とは、中規模 の工事より規模は小さい ものの、管理結果を施工管 理に反映できる規模の工 事をいい、同一工種の施工 が数日連続する場合で、次 のいずれかに該当するも
幅は、延長80m毎又は、施工面積500m2毎に1ヶ所の割とし、厚さは、延長80m毎又は、施工面積500m2毎に1ヶ所を掘り起こして測定。なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2ヶ所を測定。		のをいう。 ①施工面積で2,000m2未満 ②使用する基層及び表層 用混合物の総使用量が 500t未満 厚さは、個々の測定値が 10個に9個以上の割合で規 格値を満足しなければならないとともに、10個の四次ではの平均値(X10)にで満足しなければならない。ただし、定さのでは、ただし、がででは、からない。ただし、満の場合は、測定値の平均値は適用しない。

15-396 15-397

									規格		
編	章	節	条	枝番	I	種	測定項目	個々の 測定値 (X)		10個の 測定値 の平均 (X10)	
								中規模	小規模	中規模	小規模
9 公里	4 グラ	3 グラ	4 グラ	4	*基層		厚さ	-9	-12	-3	-4
園 緑 地	4 グラウンド	3 グラウンド	4 グラウンド				幅W	-25	-25	_	-
編	- - - - -		- - - - -								
	- ト整備	- 卜舗装工	- 卜用舗装工								
	VH	Ĭ.	装工								

測 定 基 準	測定箇所	摘要
幅は、延長80m毎又は、施工面積500m2毎に1ヶ所の割とし、厚さは、延長80m毎又は、施工面積500m2毎に1個のコアーを採取して測定。なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2ヶ所を測定。		工事規模の大きな、管理 図等すとは、管理 図等すとは、管理 図等をはないい、 1 を 1 を 2 が 1 を 2 が 2 が 2 が 2 が 2 が 3 が 4 が 4 が 5 が 5 が 5 が 5 が 5 が 5 が 5 が 5

15-398 15-399

										規格	値
編	章	節	条	枝番	工 種	ì	測定項	〔 目	個人測定	マの 全値 K)	10個の 測定値 の平均 (X10)
								中規模	小規模	中規模	
9 公 園	4 グラウンド	3 グラウンド	4 グラウンド	5 6	クレー舗装 アンツーカー舗装		基準	事 ▽	±	50	_
緑地編	· ⊐	· ⊐	· ¬			路盤	厚	t < 150	_	-30	-10
	ート整備	ート舗装工	ート用舗装工			工	さ	t ≧ 150	_	-45	-15
			工					幅	-:	100	_
						表層	厚さ		-10		
						ī		幅		-25	
						陸	.性 -スコート :上競! :球場	支場	±5mm ±10m ±20m		_

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
基準高は延長 40m毎又は、施工面積500m2 毎に1ヶ所の割とし、厚さは各車線200m毎又は、施工面積500m2年に1ヶ所を掘り起こして測定。幅は、延長80m毎又は、施工面積500m2年に1ヶ所の割に測定。なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2ヶ所を測定。 幅は、延長80m毎又は、施工面積500m2年に1ヶ所の割とし、厚さは、延長80m毎又は、施工面積500m2年に1ヶ所を掘り起こして測定。なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2ヶ所を測定。		工事規模の大方をは、管理という。 では、、管理という。 では、、管理といい、上よいのでは、、というでは、、をでは、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、

										TH T4	<i>I</i> -t-	
編	章	節	条	枝番	工種	ì	測定項目		測知	規格 での 定値 X)	値 10個の 測定値 の平均 (X10)	
									中規模	小規模	中規模	
9 公 園	4 グラウンド	3 グラウンド	4 グラ	7	天然芝舗装	路	基準	售高▽	±	50	_	
緑地	ウンド・	ウンド・	4 グラウンド・				厚	t < 150		-30	-10	
編	コート	コート	コー			盤	さ	t≧ 150		-45	-15	
	ト整備	-舗装工	ト用舗装工			工	1	幅	<u> </u>	100	_	
						表層	厚さ		-10		10	
						工	-	幅		-25		

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
基準高は延長 40m毎又は、施工面積500m2 毎に1ヶ所の割とし、舗装中心線および端部で測定。厚さは各車線200m毎又は、施工面積500m2年に1ヶ所を掘り起こして測定。幅は、延長80m毎又は、施工面積500m2年に1ヶ所の割に測定。なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2ヶ所を測定。 幅は、延長80m毎または、施工面積500m2年に1ヶ所の割に測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2ヶ所を測定。		工事規模の大力は管理 接続 大力は管理 接続 大力は管理 接続 大力は管理 接続 大力は管理 接続 大力は管理 接続 大力とでのいと以お使 大力

15-402 15-403

										規格	値
編	章	節	条	枝番	工 種	ì	則定項	目	測知	大の 定値 X)	10個の 測定値 の平均 (X10)
									中規模	小規模	中規模
9 公園	4 グラウンド	3 グラウンド	4 グラウンド	8	人工芝舗装		基注	準高▽	±	50	_
緑地			ウンド			路	厚	t < 150	_	-30	-10
編	・コート	・コート	・コート			盤	さ	t≧ 150	_	-45	-15
	上整備	舗装工	ート用舗装工			I		幅	-:	100	_
						表層	厚さ		-10		
						工		幅		- 25	

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
基準高は延長 40m毎又は、施工面積500m2 毎に1ヶ所の割とし、舗装中心線および端部で測定。厚さは各車線200m毎又は、施工面積500m2年に1ヶ所を掘り起こして測定。幅は、延長80m毎又は、施工面積500m2毎に1ヶ所の割とし、厚さは、延長80m毎又は、施工面積500m2年に1ヶ所を掘り起こして測定。なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2ヶ所を測定。なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2ヶ所を測定。		工事規模の表方とは、管理図等には、管理図等には、管理図等には、管理が正といい、とは、管理が正ののののでは、といいののでは、といいののでは、といいのでは、といいのでは、というでは、はは、中では、はは、中では、はは、中では、はは、中ででは、はは、中ででは、、小のででは、では、のででは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、の

										規格	値	
編	牵	節	条	· 技番 工 種 測定項目		測定項目		工種 測定項目		測知	々の 定値 X)	10個の 測定値 の平均 (X10)
									中規模	小規模	中規模	
9 公	4 グラ	3 グラ	4 グ ラ	9	全天候型舗装 (樹脂系)		基準	售高▽	±	50	_	
園 緑 地	4 グラウンド	3 グラウンド	4 グラウンド	10	全天候型舗装 (アスファルト系)	路	厚	t < 150		-30	-10	
編	・ロート	・コート	· コート			盤	も	t ≧ 150	1	-45	-15	
	整備	-舗装工	-用舗装工			工 幅		-	100	_		
						表層工	Œ	厚さ	-10			
							幅			-25		
						平坦 デニスニ 陸上		坦芴		n以内 m以内	_	

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
基準高は延長 40m毎又は、施工面積500m2 毎に1ヶ所の割とし、舗装中心線および端部で測定。厚さは各車線200m毎又は、施工面積500m2年に1ヶ所を掘り起こして測定。幅は、延長80m毎または、施工面積500m2年に1ヶ所を割とし、厚さは、延長80m毎または、施工面積500m2年に1ヶ所の割とし、厚さは、延長80m毎または、施工面積500m2年に1ヶ所を掘り起こして測定。なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2ヶ所を測定。		工事規模の考え方 中規模の下上に、管理が可能な工事のの00m2以上とでの舗装施 工面積が2,000m2以上とびに 可能は大力の00m2以上とびに 一次のでは、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力

										規格	値
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目		測知	マの 定値 X)	10個の 測定値 の平均 (X10)	
									中規模	小規模	中規模
9 公	4 グラ	3 グラ	4 グラ	11	グラウンド・コ -ト砂舗装	路	基準	準高 ▽	±	50	
園 緑 地	4 グラウンド	3 グラウンド	4 グラウンド	12	グラウンド・コ -トダスト舗装		厚	t < 150	_	-30	-10
編	・コート	・コート	・コート			盤	さ	t ≧ 150	_	-45	— 15
	整備	舗装工	用舗装工			エ	幅		-	100	_
			I			表層	JI	 享さ		-10	
						工		幅	-25		

測	定	基	準	測	定	箇	所	摘要
積 500m2 年 厚積 500m2 年 厚積 500m2 幅 500m2 長 00m2 長 00m2 長 00m2 長 00m2 極 に 1 関幅は、1 最 00m2 長 00m2 毎 版 1 関幅は 長 00m2 板 1 では、に1 年 0 500m2 板 1 では、に2 500m2 板 1 では、に1 た 00m2 板 1 では、に1 た 00m2 を 1 た 00m2 を 1 た 00m2 と	ほに1ヶ点 に200 に1 を 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で 1 で	所の毎を 又割述に はし面測積 はにのつ が、 積定が	は、施工面 り起こして 施工なこの 関定。以下の き2ヶ所を 正工面積500 厚さは、延 500m2毎に1				**************************************	工事規模の大法とは管理がある。 ででは、管理があるでは、管理がある。 いは、でのでは、でのでは、でのでは、でのでは、でのでは、ないない。 いは、は、ないない。 いは、ないない。 ののでは、ないない。 ののでは、ないない。 ののでは、ないない。 ののでは、ないない。 ののでは、ないない。 ののでは、ないない。 ののでは、ないない。 ののでは、ないない。 ののでは、ないないが、ないないが、ないないが、ないないが、ないないが、ないないが、ないないが、ないない。 ののでは、ないないが、ないないが、ないないない。 ののでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	工	種	測定項目	規	格	値
編 9 公園緑地編	早4グラウンド・コート整備	即 3グラウンド・コート舗装工	* 5グラウンド・コート縁石工	文 1 2 3 4	工・一部・一部・一部・一部・一部・一部・一部・一部・一部・一部・一部・一部・一部・	ī	側 定項目	規	恰	

測 定 基 準	測	定	箇	所	摘	要
第3編3-2-3-5縁石工 (縁石・アスカーブ) に準ずる。						
77 (47) 00						

編	章	節	条	枝番	エ	種		測定項目	規 格 値
9 公園	4 グラウン	4 ス タ	3 ス タ	1	スタント、擁壁			基準高▽	±50
禄地編	k	ンド整	ンド擁				厚さ t 幅W1、W2		-20
利用	コート整	備工	壁工						-30
	備						高さ	h <3m	-50
							h	h≧3m	-100
								延長L	-200
			4	1 2	スタンドベンチ 現場打ベンチ			延長L	-200
			ンチエ						
		5グラウン	3 \$	1	タ゛ック゛アウト基礎	* E		基準高▽	±30
		ウンド・	ツグアゥ				基	幅w (D)	-30
		コート	ウトエ				礎	高さh	-30
		ト施設整備						根入れ長	設計値以上
		備工	6 競 技	1 2 3	ファールホ゜ール ホ゜スト コ゛ールホ゜スト			設置高さH	±30
			施設	4 5	支柱台 スポ゚ーツサークル			幅w (D)	-30
			エ	6 7	跳躍箱 踏切板		基	高さh	-30
							礎	根入れ長	設計値以上

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所。延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。	W1 W1 W1 W2 W2	
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所。延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		
1ヶ所/1基	# (D)	
1ヶ所/1基 基礎1基毎	根入れ長・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田	

編	章	節	条	枝番	工種		測定項目	規 格 値			
9 公 園	4 グラウ	5グラウン	6 競 技	1 3	型ベース基礎		基準高 ▽	±30			
緑地	地 ド ド 設		基	幅w(D)	-30						
利田	コート整	コート#	-			礎	高さh	-30			
	備	施設整備	11 グ	1 2	高尺ネットフェンス フェンス		設置高さH	設計値以上			
		備 工	だ グ 2 フェンス ラ 3 防球ネット ウ . ド		幅w(D)	-30					
			ド・コー			基礎	高さh	-30			
				H/E	根入れ長	設計値以上					
							延長L	-200			
	5 自 然	2 自 然	3 自 然	1	蒔き出し		基準高▽	-50			
	育成	育成施	育成盛			法長	0 <5m	-100			
		設工	土工			ł	ℓ ≧5m	法長の -2%			
							幅W1、W2	-100			
			4 自 然				1	遮水・止水シート		基準高 ▽	-50
				然			高さh	-30			
			水 路				幅W1、W2	-100			
			工				延長L	-200			

測 定 基 準	測定箇所	摘要
1ヶ所/1基	- W(0)	
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所。延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。	±	
1 施工箇所毎	エー 根入れ長 W(D)	
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。施工面積1,000m2につき1ヶ所、面積1,000m2以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。 基準高は各法肩で測定する。 又は、施工面積のほぼ中心と各法肩で測定する。	117	
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (または50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。	W1	

編	章	節	条	枝番	工 和	種		測定項目	規格値
9 公	5 自	2 自	4 自	3 4	ごろた石積 崩れ積			基準高▽	±100
園緑地	然育成	然育成	然水路				法 長	ℓ ∕2<3m	-50
編	,,,	施 設	工				Q.	ℓ /2≧3m	-100
		エ						幅W	-50
								厚さ t	-50
								延長L	-200
		5 砂・礫敷			厚さ	t <15cm	-25		
							t	t ≧15cm	-50
							幅W		-100
			5 水 田	1	遮水・止水シート		基準高 ▽		-50
			I					高さh	-30
							面積A	設計値以上	
	10 し が	1	しがらみ柵			高さh	±30		
			らみ					延長L	-200
			柵工						

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
施工延長40m (測点間隔25mの 場合は50m) につき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇 所につき2ヶ所。	t W	
幅は、施工延長40m (測点間隔25m の場合は50mにつき1ヶ所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。厚さは、施工延長200 mにつき1ヶ所、200m以下は2ヶ所、中央で測定。又は施工面積1,000m2に1回。	W ***	
1ヶ所/1施工箇所		
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所。延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		

編	章	節	条	枝番	エ	種		測定項目	規 格 値		
9 公園	5 自然充	自然育	11 自 然	3 4	*階段ブッº *魚巣ブロゥ						
緑地編	育成		育成型護	5 6 7	*石積 *石張 *雑割石張						
		I	岸工	9	*かごマッ	<i>,</i>					
				1 7 1 8 1 9 2 0	*種子散布公園張芝公園筋芝公園市松芝						
			12 保 護	1	保護柵工		設置高さH		設計値以上		
			栅 工				幅w(D)	-30			
							基礎	高さh	-30		
								根入れ長	設計値以上		
								延長L	-200		
			13 解説板工	解	解	1	解説板			設置高さH	設計値以上
						基礎	幅w(D)	-30			
							高さh	-30			
								根入れ長	設計値以上		

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
第3編3-2-5-3コンクリートブロック 工に準ずる。		
第3編3-2-5-5石積(張)工に準ずる。		
第3編3-2-3-26-2 (多自然護岸工) か ごマットに準ずる。		
第3編3-2-14-2植生工(種子散布) (張芝工) (筋芝工) (市松芝工) (植生シート工) (植生マット工) (植生 筋工) (人工張芝工) (植生穴工) に準ずる。		
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1ヶ所。 延長40m (又は50m) 以下のものは 1施工箇所につき2ヶ所。	±	
1施工箇所毎	エ 上 一 W(D)	
1ヶ所/1基		
基礎1基毎	(O) M (D) T (D)	

編	章	節	条	枝番	工	種	測定項目	規	格	値
9 公園	5 自然育	2 自然育	16 自 然 育	1	*現場打	基礎				
地編	成	成施設工	r 成型護岸基礎工	2	*7° レキャス	卜基礎				
			17 * 沈 床 工	1 2 3 4 5 6 7	** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	床 床 石 防止材 床				
			18 * 捨 石 工	1 2 3	*捨石 *表面均 *吸出し					
			22 * 杭出し水制工	1	*杭出し	水制				

測 定 基 準	測	定	笛	所	摘	要
第3編3-2-4-3-1基礎工(護岸)(現場打)に準ずる。						
第3編3-2-4-3-2基礎工(護岸)(プレキャスト)に進ずる。						
第3編3-2-3-18沈床工に準ずる。						
第3編3-2-3-19捨石工に準ずる。						
第6編6-1-10-6杭出し水制工に準ずる。						